

令和元年度

大学等設置に係る寄附行為（変更）認可後の財政状況 及び施設等整備計画の履行状況報告書

ふりがな	がっこうほうじん あとみがくえん	
学校法人名 (大臣認可年月日)	学校法人 跡見学園 (昭和26年2月21日)	
調査対象 組織名	跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部	
(開設年度)	(平成27年度開設)	
調査対象所在地	文京キャンパス（本部） 3・4年次 東京都文京区大塚一丁目5番2号 新座キャンパス 1・2年次 埼玉県新座市中野一丁目9番6号 菊坂跡見塾 東京都文京区本郷五丁目9番4号 文京キャンパス別館 東京都文京区大塚二丁目1番17号	

目 次

A-1	． 附帯事項等についての履行状況	1～2P
B-1	． 大学等創設事業の内容及び学校法人の概要	3～4P
B-2	． 大学等創設事業の実施及び支払状況	5P
B-3	． 大学等創設事業の財源調達状況（大学等の設置に要する経費及び開設年度の経常経費の財源の調達状況）	6P
C-1	． 財務運営の状況	
	（1）資金収支の状況（法人全体）	7P
	（2）事業活動収支の状況（法人全体）	8P
	（3）貸借対照表（法人全体）	9P
	（4）財務比率表（法人全体）	10P
D-1	． 負債償還計画（法人全体）	11P
E-1	． 設置校の入学定員・収容定員の充足状況	12～16P
F-1	． 役員等の氏名等	17～25P
F-2	． 管理運営の状況	26～33P
F-3	． 諸規定の整備状況	34P
F-4	． 学校法人の組織機構	35～36P
F-5	． 学校法人の財務情報の公開状況等について	37～45P
F-6	． その他	46～48P

A-1 附帯事項等についての履行状況

1. 認可時の附帯事項（「大学設置分科会」から付された附帯事項ではなく、「学校法人分科会」から付された附帯事項に対するもの）

認可時の附帯事項	左の履行状況
【特になし】	

2. 履行状況調査結果に基づく指摘事項等（「大学設置分科会」から付された指摘事項等ではなく、「学校法人分科会」から付された指摘事項等に対するもの）

履行状況調査結果に基づく指摘事項等	区 分 「指摘事項（法令違反）」 「指摘事項（是正意見）」 「指摘事項（改善意見）」 の別を通知日の右に記入	左 の 履 行 状 況																																															
<p>1. 財務書類の備付けが遅延して行われていたことから、今後は法令の規定に基づき、所定の期日までに行うこと。 （履行状況調査結果通知日：平成29年2月17日）</p> <p>2. 理事が欠員となっていることから、予定どおり補充すること。 （履行状況調査結果通知日：平成30年2月23日）</p> <p>3. 事業活動支出に対する教育研究経費の割合が同系統の大学等を設置する学校法人に比べ低く、また、近年この割合が低下傾向にあることから、教育研究条件の充実向上を図ること。 （履行状況調査結果通知日：平成30年2月23日） （履行状況調査結果通知日：平成31年3月28日）</p> <p>4. 今後の定員充足の在り方について検討し、定員未充足の改善に取り組むこと。 （跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科） （履行状況調査結果通知日：平成28年2月19日） （履行状況調査結果通知日：平成29年2月17日） （履行状況調査結果通知日：平成30年2月23日）</p>	<p>改善意見</p> <p>改善意見</p> <p>改善意見 指摘事項（改善意見）</p> <p>改善意見 改善意見 改善意見</p>	<p>1. 平成28年度履行状況報告書作成の際に誤記したものであり、従来より会計年度終了後2ヶ月以内までに備付けており、今後も遵守していく。</p> <p>2. 欠員の生じていた寄附行為第8条第2項理事（評議員会選任理事）は、予定どおり平成30年3月20日（第345回）評議員会議案第7号（寄附行為第19条の2第5号に規定する評議員の追加選任に関する件）及び議案第8号（寄附行為第8条第2項に規定する評議員から選任される理事の補欠選任及び追加選任に関する件）で追加選任され、平成30年3月20日（第402回）理事会において報告された。平成30年4月1日に就任し、現在に至っている。これにより、寄附行為第8条第2項理事は定数7名のところ1名補充され、実数7名となった。</p> <p>3. 次年度以降、予算編成方針において、教育研究条件の改善を盛り込み、教育研究経費比率の向上に努める。 （平成30年2月23日改善意見に対する回答）</p> <p>3. 平成30年度の事業活動支出に対する教育研究経費の割合は、指摘後に行われた補正予算編成を経て、教育環境充実に伴う経費が増加したことにより、実額で180百万円、比率で1.9%増加した。 平成31年度予算編成においては、財務担当者による全部門との個別折衝を実施し、収支バランスを見つつ予算配分の選択と集中を行った。今後も、予算配分の選択と集中を行う中で教育研究経費比率水準にも留意し、継続して教育研究条件の充実向上を図っていく。 （単位：百万円）</p> <table border="1" data-bbox="996 954 1503 1066"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>④ 教育研究経費</td> <td>1,915</td> <td>1,860</td> <td>1,811</td> <td>1,991</td> </tr> <tr> <td>⑤ 事業活動支出計</td> <td>6,311</td> <td>6,329</td> <td>6,406</td> <td>6,597</td> </tr> <tr> <td>⑥ ④/⑤（%）</td> <td>30.3%</td> <td>29.4%</td> <td>28.3%</td> <td>30.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科の定員充足の状況は下表のとおり、開設年度（平成27年度）の入学者数は20名で定員充足率25%、2年目（平成28年度）は44名で定員充足率は55%、3年目（平成29年度）は77名で定員充足率は96%であったが、4年目（平成30年度）は88名で定員充足率は110%となっている。 単年度としては入学定員を満たしているが、設置以来4年間の定員充足率の平均は71%であることから、今後もコミュニティデザイン学科の広報等を更に強化していく予定である。</p> <table border="1" data-bbox="996 1241 1673 1358"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>開設年度</th> <th>2年目</th> <th>3年目</th> <th>4年目</th> <th>平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">跡見学園女子大学</td> <td>入学定員</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>80</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>入学者</td> <td>20</td> <td>44</td> <td>77</td> <td>88</td> <td>57</td> </tr> <tr> <td>観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科</td> <td>超過率</td> <td>0.25</td> <td>0.55</td> <td>0.96</td> <td>1.10</td> <td>0.71</td> </tr> </tbody> </table>		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	④ 教育研究経費	1,915	1,860	1,811	1,991	⑤ 事業活動支出計	6,311	6,329	6,406	6,597	⑥ ④/⑤（%）	30.3%	29.4%	28.3%	30.2%			開設年度	2年目	3年目	4年目	平均	跡見学園女子大学	入学定員	80	80	80	80	—	入学者	20	44	77	88	57	観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科	超過率	0.25	0.55	0.96	1.10	0.71
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度																																													
④ 教育研究経費	1,915	1,860	1,811	1,991																																													
⑤ 事業活動支出計	6,311	6,329	6,406	6,597																																													
⑥ ④/⑤（%）	30.3%	29.4%	28.3%	30.2%																																													
		開設年度	2年目	3年目	4年目	平均																																											
跡見学園女子大学	入学定員	80	80	80	80	—																																											
	入学者	20	44	77	88	57																																											
観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科	超過率	0.25	0.55	0.96	1.10	0.71																																											

B-1 大学等創設事業の内容及び学校法人の概要

法人名	学校法人 跡見学園		事務所の所在地		東京都文京区大塚一丁目5番9号			
調査対象組織の内容	学校名	学部・学科名等	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	備考	
	跡見学園女子大学	観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 コミュニティデザイン学科	4年 4年	120人 80人	年次 - 人 年次 - 人	480人 320人		
	開設年度	平成27年度	申請区分	学部増設	調査対象組織の住所		(1, 2年次 : 埼玉県新座市中野一丁目9番6号) (3, 4年次 : 東京都文京区大塚一丁目5番2号)	
法人沿革 (概要)	<p>明治 8年 跡見学校開校</p> <p>大正 2年 財団法人跡見女学校となる</p> <p>昭和 19年 跡見女学校を廃し、跡見高等女学校となる</p> <p>昭和 21年 跡見高等女学校専攻科設置(文科、家政科)</p> <p>昭和 22年 跡見学園中学部設置</p> <p>昭和 23年 跡見学園高等学校設置</p> <p>昭和 24年 跡見学園高等学校専攻科設置</p> <p>昭和 25年 跡見学園短期大学(文科、家政科<家政課程、生活芸術課程>修業年限2年)を設置 跡見学園中学部を跡見学園中学校へ名称変更</p> <p>昭和 26年 学校法人跡見学園となる</p> <p>昭和 27年 跡見学園短期大学、生活芸術科増設</p> <p>昭和 40年 跡見学園女子大学(文学部・国文学科、美学美術史学科)を設置</p> <p>昭和 42年 跡見学園女子大学文学部英文学科増設</p> <p>昭和 49年 跡見学園女子大学文学部文化学科増設</p> <p>昭和 57年 跡見学園短期大学文科英文専攻課程増設(文科・国文専攻、英文専攻となる)</p> <p>昭和 61年 跡見学園短期大学文科英文専攻臨時的定員増</p> <p>平成 3年 跡見学園女子大学文学部臨時的定員増</p> <p>平成 7年 跡見学園短期大学を跡見学園女子大学短期大学部に名称変更</p> <p>平成 12年 跡見学園女子大学文学部・跡見学園女子大学短期大学部英文専攻、臨時的定員増延長</p> <p>平成 14年 跡見学園女子大学文学部国文学科、美学美術史学科、英文学科、文化学科を改組して人文学科を設置、臨床心理学科を増設 マネジメント学部マネジメント学科を新設 跡見学園女子大学短期大学部文科、家政科、生活芸術科の入学定員を変更</p> <p>平成 16年 跡見学園女子大学短期大学部文科を言語文化科へ、国文専攻を日本語専攻へ、英文専攻を英語専攻へそれぞれ名称変更し、言語文化科及び家政科の入学定員を変更</p> <p>平成 17年 跡見学園女子大学大学院(人文科学研究科・日本文化専攻、臨床心理学専攻)を設置</p> <p>平成 18年 跡見学園女子大学に文学部コミュニケーション文化学科、マネジメント学部生活環境マネジメント学科、大学院マネジメント研究科(マネジメント専攻)を増設、文学部美学美術史学科を廃止</p> <p>平成 19年 跡見学園女子大学文学部国文学科、英文学科、文化学科を廃止 跡見学園女子大学短期大学部を廃止</p> <p>平成 22年 跡見学園女子大学に文学部現代文化表現学科、マネジメント学部観光マネジメント学科を増設</p>							

平成 23 年 跡見学園女子大学の本部を文京キャンパスへ移転

平成 27 年 跡見学園女子大学マネジメント学部観光マネジメント学科を改組し、観光コミュニティ学部を増設して観光デザイン学科、コミュニティデザイン学科を設置

平成 30 年 跡見学園女子大学文学部臨床心理学科を改組し、心理学部臨床心理学科を設置

B-2 大学等創設事業の実施及び支払状況

(認可組織名 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部)

区分		年度	25年度	申請年度	開設年度	28年度	29年度	完成年度	合計
当初計画(認可時)	大学等の設置に要する経費	校地合計 (うち造成費)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)
		校舎(基準内)	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円
		校舎(基準外)	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円
		校舎合計	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円
	図書	0冊 0千円	国内書700冊 外国書110冊 2,988千円 学術雑誌15種	国内書450冊 外国書80冊 2,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書1,780冊 外国書340冊 8,000千円 学術雑誌15種	
	教具・校具・備品	0点 0千円	544点 16,532千円	0点 0千円	3点 2,322千円	0点 0千円	0点 0千円	547点 18,854千円	
	小計	0千円	22,523千円	2,003千円	3,325千円	1,003千円	1,003千円	29,857千円	
	新設校の初年度経常経費								
	合計	0千円	22,523千円	2,003千円	3,325千円	1,003千円	1,003千円	29,857千円	
実施状況(R元年度現在)	大学等の設置に要する経費	校地合計 (うち造成費)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)	0㎡ 0千円 (0㎡ 0千円)
		校舎(基準内)	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円
		校舎(基準外)	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円
		校舎合計	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	0㎡ 0千円	4,152.96㎡ 3,003千円
	図書	0冊 0千円	国内書700冊 外国書110冊 2,988千円 学術雑誌15種	国内書450冊 外国書80冊 2,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書210冊 外国書50冊 1,003千円 学術雑誌15種	国内書1,780冊 外国書340冊 8,000千円 学術雑誌15種	
	教具・校具・備品	0点 0千円	544点 16,532千円	24点 979千円 0点 0千円	3点 2,322千円	0点 0千円	0点 0千円	571点 19,833千円 547点 18,854千円	
	小計	0千円	22,523千円	2,982千円 2,003千円	3,325千円	1,003千円	1,003千円	30,836千円 29,857千円	
	新設校の初年度経常経費								
	合計	0千円	22,523千円	2,982千円 2,003千円	3,325千円	1,003千円	1,003千円	30,836千円 29,857千円	
備 考									
※1:平成28年4月8日 留意事項対応による専任教員1名新規採用に伴うもの。									

B-3 大学等の設置に要する経費及び開設年度の経常経費の財源の調達状況

(認可組織名 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部)

区 分		財 源 充 当 額	財 源 の 調 達 方 法
当初計画 (認可時)	現金預金	29,857千円	平成25年度までに学納金等帰属収入から積み立てられた現金預金6,764,711千円のうち29,857千円を財源に充当
		千円	
		千円	
		千円	
		千円	
	合 計	29,857千円	
実施状況 (R元年度)	現金預金	30,836千円 29,857千円	平成30年度までに学納金等帰属収入から積み立てられた現金預金6,584,954千円のうち29,857千円30,836千円を財源に充当
		千円	
		千円	
		千円	
		千円	
	合 計	30,836千円 29,857千円	
備 考	※1:平成28年4月8日 留意事項対応による専任教員1名新規採用に伴うもの。		

C-1 財務運営の状況

(1) 資金収支の状況（法人全体）

（単位：千円）

科 目		27年度	28年度	29年度	30年度	当初認可時計画における平成30年度の法人全体の収支状況(予算)
収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	5,266,412	5,328,855	5,438,216	5,590,597	5,628,506
	手数料収入	90,906	101,271	137,032	172,997	110,135
	寄付金収入	182,619	132,851	145,295	136,016	159,193
	補助金収入	761,798	716,719	643,352	664,086	699,144
	国庫補助金	255,111	256,562	212,939	242,686	222,200
	都道府県補助金	506,687	460,157	430,413	421,400	476,944
	市区町村補助金	0	0	0	0	0
	資産売却収入	800,000	0	500,000	100,000	0
	付随事業・収益事業収入	55,943	54,769	59,896	60,852	132,570
	受取利息・配当金収入	30,520	18,195	19,257	5,081	37,000
	雑収入	222,576	141,954	202,455	224,518	202,756
	借入金等収入	0	0	0	0	0
	前受金収入	1,064,373	1,190,697	1,153,068	1,252,046	1,175,218
	その他の収入	13,485,678	11,107,832	18,500,266	23,453,605	100,685
	資金収入調整勘定	△ 1,308,990	△ 1,222,565	△ 1,407,085	△ 1,392,584	△ 1,275,903
	前年度繰越支払資金	6,624,920	6,167,189	5,880,489	6,469,898	4,223,018
合計	27,276,755	23,737,767	31,272,239	36,737,113	11,192,322	
支 出 の 部	人件費支出	3,908,341	3,735,456	3,874,426	3,939,719	4,063,005
	教育研究経費支出	1,217,770	1,187,224	1,143,736	1,369,349	1,462,909
	管理経費支出	610,901	572,200	643,104	588,465	899,401
	借入金等利息支出	0	0	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0	0	0
	施設関係支出	101,224	503,671	119,986	225,121	0
	設備関係支出	220,646	151,526	348,919	90,159	240,891
	資産運用支出	8,493,600	5,137,040	12,058,040	17,156,080	800,000
	その他の支出	6,711,359	6,675,692	6,726,708	6,971,947	120,617
	[予備費]					50,000
	資金支出調整勘定	△ 154,276	△ 105,530	△ 112,577	△ 188,680	△ 120,617
	翌年度繰越支払資金	6,167,189	5,880,489	6,469,898	6,584,954	3,676,116
	合計	27,276,755	23,737,767	31,272,239	36,737,113	11,192,322

※計算書類の各科目を四捨五入した数値を記入してください。（合計欄についても計算書類上の合計値を四捨五入で記入）

(2) 事業活動収支の状況 (法人全体)

(単位:千円)

科 目		27年度	28年度	29年度	30年度	当初認可時計画における平成30年度の法人全体の収支状況(予算)	
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金(ア)	5,266,411	5,328,855	5,438,216	5,590,597	5,628,506
		手数料	90,906	101,271	137,032	172,997	110,135
		寄付金(イ)	182,619	133,148	144,809	137,110	159,193
		経常費等補助金(ウ)	719,212	705,985	640,844	663,243	699,144
		付随事業収入	55,943	51,769	56,396	55,352	132,570
		雑収入	164,550	156,148	195,544	216,122	202,756
		教育活動収入計	6,479,641	6,477,178	6,612,840	6,835,422	6,932,304
	支出	人件費(エ)	3,700,519	3,809,544	3,857,352	3,920,494	4,007,868
		教育研究経費(オ)	1,915,013	1,859,959	1,810,540	1,990,994	1,922,626
		管理経費(カ)	681,760	640,066	705,626	655,403	941,152
徴収不能額等		4,534	10,958	11,158	19,808	0	
教育活動支出計		6,301,826	6,320,528	6,384,677	6,586,699	6,871,646	
教育活動収支差額		177,816	156,650	228,163	248,722	60,658	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	30,520	18,195	19,257	5,081	37,000
		その他の教育活動外収入	0	3,000	3,500	5,500	0
		教育活動外収入計	30,520	21,195	22,757	10,581	37,000
	支出	借入金等利息	0	0	0	0	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
教育活動外収支差額		30,520	21,195	22,757	10,581	37,000	
経常収支差額		208,336	177,845	250,920	259,303	97,658	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0	0	0
		その他の特別収入	46,699	14,056	6,587	2,287	0
		特別収入計	46,699	14,056	6,587	2,287	0
	支出	資産処分差額	9,410	7,968	21,023	8,281	1,300
		その他の特別支出	9	13	293	2,222	0
特別収支差額		37,281	6,074	△ 14,728	△ 8,216	△ 1,300	
〔予備費〕						50,000	
基本金組入前当年度収支差額		245,617	183,918	236,192	251,087	46,358	
基本金組入額合計(キ)		△ 180,555	△ 501,590	△ 242,772	△ 183,025	△ 240,891	
当年度収支差額		65,062	△ 317,671	△ 6,580	68,062	△ 194,533	
前年度繰越収支差額		△ 3,710,449	△ 3,623,681	△ 3,856,638	△ 3,863,218	△ 5,825,617	
基本金取崩額		21,706	84,714	0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 3,623,681	△ 3,856,638	△ 3,863,218	△ 3,795,156	△ 6,020,150	

(参考)

事業活動収入計(ク)	6,556,861	6,512,428	6,642,184	6,848,290	6,969,304
事業活動支出計(ケ)	6,311,244	6,328,510	6,405,992	6,597,203	6,922,946

※計算書類の各科目を四捨五入した数値を記入してください。(合計欄についても計算書類上の合計値を四捨五入で記入)

※行の追加・削除は行わないで下さい。(「様式C-1(4)」で自動計算されるため)

(3) 貸借対照表(法人全体)

(単位:千円)

資 産 の 部					負 債 及 び 純 資 産 の 部				
科 目	2 7 年 度	2 8 年 度	2 9 年 度	3 0 年 度	科 目	2 7 年 度	2 8 年 度	2 9 年 度	3 0 年 度
固 定 資 産 (a)	25,267,632	25,967,905	25,988,136	26,106,853	負 債 (e)	2,891,704	3,046,561	3,008,196	3,199,905
有 形 固 定 資 産	16,174,549	16,084,527	15,804,610	15,423,344	固 定 負 債 (f)	1,580,942	1,640,543	1,628,755	1,617,913
うち、土地	1,955,108	2,235,508	2,235,508	2,235,508	うち、長期借入金	0	0	0	0
うち、建物	10,792,446	10,487,359	10,100,397	9,776,166	うち、学校債	0	0	0	0
うち、構築物	116,638	92,646	69,749	115,048	うち、退職給与引当金	1,550,942	1,610,543	1,598,755	1,587,913
うち、教育研究用機器備品	430,431	387,598	423,248	321,243	流 動 負 債 (g)	1,310,762	1,406,019	1,379,441	1,581,992
特 定 資 産	9,058,040	9,858,040	10,158,040	10,658,040	うち、短期借入金	0	0	0	0
そ の 他 の 固 定 資 産	35,043	25,339	25,485	25,469	うち、未払金	122,446	73,140	77,426	148,760
うち、借地権	0	0	0	0	うち、前受金 (h)	1,064,373	1,190,697	1,153,068	1,252,046
うち、有価証券	0	0	0	0	純 資 産 (m)	29,440,332	29,624,250	29,860,442	30,111,529
うち、長期貸付金	3,000	3,000	3,000	3,000	基 本 金 (i)	33,064,012	33,480,888	33,723,660	33,906,686
流 動 資 産 (b)	7,064,404	6,702,906	6,880,502	7,204,581	第1号基本金	32,524,012	33,025,602	33,268,374	33,451,400
うち、現金・預金 (c)	6,167,189	5,880,489	6,469,898	6,584,954	第2号基本金	0	0	0	0
うち、有価証券	600,000	600,000	100,000	300,000	第3号基本金	0	0	0	0
その他	297,215	222,417	310,604	319,627	第4号基本金	540,000	455,286	455,286	455,286
合 計 (d)	32,332,036	32,670,811	32,868,638	33,311,434	繰 越 収 支 差 額 (j)	△ 3,623,681	△ 3,856,638	△ 3,863,218	△ 3,795,156
					翌年度繰越収支差額	△ 3,623,681	△ 3,856,638	△ 3,863,218	△ 3,795,156
					合 計 (e) + (m)	32,332,036	32,670,811	32,868,638	33,311,434
					減価償却額の累計額の合計額	16,320,326	16,921,437	17,444,278	18,073,009
					基 本 金 未 繰 入 額 (k)	243	76	0	64,422

※計算書類の各科目を四捨五入した数値を記入してください。(合計欄についても計算書類上の合計値を四捨五入で記入)

※行の追加・削除は行わないで下さい。(「様式C-1(4)」で自動計算されるため)

(4) 財務比率表 (法人全体)

※自動計算

分類	区分		27年度	28年度	29年度	30年度
	比率	算式 (×100)				
貸借対照表	繰越収支差額構成比率	$\frac{\text{繰越収支差額 (j)}}{\text{負債+純資産 (e)+(m)}}$	-11.2%	-11.8%	-11.8%	-11.4%
	基本金比率	$\frac{\text{基本金 (i)}}{\text{基本金要組入額 (i)+(k)}}$	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%
	固定比率	$\frac{\text{固定資産 (a)}}{\text{純資産 (m)}}$	85.8%	87.7%	87.0%	86.7%
	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産 (a)}}{\text{純資産+固定負債 (m)+(f)}}$	81.5%	83.1%	82.5%	82.3%
	流動比率	$\frac{\text{流動資産 (b)}}{\text{流動負債 (g)}}$	539.0%	476.7%	498.8%	455.4%
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金 (c)}}{\text{前受金 (h)}}$	579.4%	493.9%	561.1%	525.9%
	総負債比率	$\frac{\text{総負債 (e)}}{\text{総資産 (d)}}$	8.9%	9.3%	9.2%	9.6%
	負債率	$\frac{\text{総負債-前受金 (e)-(h)}}{\text{総資産 (d)}}$	5.7%	5.7%	5.6%	5.8%
	基本金実質組入率	$\frac{\text{純資産 (m)}}{\text{基本金要組入額 (i)+(k)}}$	89.0%	88.5%	88.5%	88.6%
事業活動収支計算書	人件費比率	$\frac{\text{人件費 (イ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	56.4%	58.5%	58.1%	57.2%
	教育研究経費構成比率	$\frac{\text{教育研究経費 (オ)}}{\text{事業活動支出 (ケ)}$	30.3%	29.4%	28.3%	30.2%
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費 (カ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	10.4%	9.8%	10.6%	9.6%
	事業活動支出比率	$\frac{\text{事業活動支出 (ケ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	96.3%	97.2%	96.4%	96.3%
	経常経費依存率	$\frac{\text{事業活動支出 (ケ)}}{\text{学生生徒等納付金 (フ)}$	119.8%	118.8%	117.8%	118.0%
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金 (フ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	80.3%	81.8%	81.9%	81.6%
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金 (イ)} }{\text{事業活動収入 (ク)}$	2.8%	2.0%	2.2%	2.0%
	補助金比率	$\frac{\text{補助金 (ウ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	11.0%	10.8%	9.6%	9.7%
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額 (キ)}}{\text{事業活動収入 (ク)}$	-2.8%	-7.7%	-3.7%	-2.7%

※ (3) 貸借対照表の「(a)~(k), (m)」及び、(2) 事業活動収支の状況の「(ア)~(ケ)」により計算。小数点第1位 (小数点第2位を四捨五入) まで記入。

D-1 負債償還計画（法人全体）

【該当なし】

区分 借入先	当初借入額 千円	借入年月日	返済期間 及 利 率 年 % (据置年)	申請時 までの 償還額 千円	申請時 現在の 残高 千円	借入金に対する返済計画及び実績						現在残高 千円	備 考
						申請年度計画 返済実績	○年度計画 返済実績	○年度計画 返済実績	○年度計画 返済実績	○年度計画 返済実績	完成年度 返済実績		
						千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()		
日本私立学校 振興・共済 事業団						千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	使 途 ○○校舎建設費 抵当物件 大 学 校 地
						千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	千円 ()	
○ ○ 銀 行						()	()	()	()	()	()	()	
						()	()	()	()	()	()	()	
学校債						()	()	()	()	()	()	()	
						()	()	()	()	()	()	()	
○○建設 (未払金)						()	()	()	()	()	()	()	
						()	()	()	()	()	()	()	
合 計						()	()	()	()	()	()	()	
						()	()	()	()	()	()	()	
事業活動収入（予定）													
事業活動収入に対する負債償還額 (元金+利息)の割合						$\left[\frac{\text{負債償還額(元金+利息)}}{\text{事業活動収入}} \times 100 \right]$						※平均	
						%	%	%	%	%	%	%	

- (注) 1. 借入年度内に返済されるもの（短期）を除くすべての借入金、未払金（申請後に借入等を行ったものを含む）について記入してください。なお、形式上の返済期間が借入年度内であっても、実質的には証書、手形の書替等により、長期にわたり継続する予定のものは必ず記入してください。この場合は、「返済期間」の欄には実質上の完済予定期間を記入し、「備考」の欄に形式上の決済期限（例えば「3ヶ月手形」等）を記入してください。
2. 借入先別、借入年月日別に記入してください。
3. 「返済計画」及び「返済実績」欄の（ ）内には、当該年度分の利息額を外数で記入してください。
4. 「現在残高」の欄には、短期に振り替えた額を含めて記入してください。
5. 「事業活動収入に対する負債償還額（元金+利息）の割合」の欄は、小数点第1位（小数点第2位切捨て）まで記入してください。（ただし、未払金を除く。）
6. 調査対象が複数ある場合、「申請時までの償還額」及び「申請時現在の残高」欄には、開設年度の新しいものの申請時残高を記入してください。また、「借入金に対する返済計画及び実績」の欄は、すべての調査対象が完成年度に達する年度までとします。
7. 「※平均」は、各年度の負債償還率を合算し、調査期間の年数で割って算出してください。

E-1 設置校の入学定員・収容定員の充足状況

(法人が設置する全ての設置校(高校以下も含めて)について記入)

(令和元年5月1日現在)

設置校 研究科・学部・学科名 (開設年度)	平成28年度									平成29年度								
	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考
跡見学園女子大学大学院 人文科学研究科 (平成17年度開設)																		
跡見学園女子大学大学院 マネジメント研究科 (平成18年度開設)																		
跡見学園女子大学大学 文学部 人文学科 (平成14年度開設)	160 (45)	415 (40)	385 (39)	139 (39)	0.86	680	705	1.03		160 (40)	536 (52)	458 (51)	197 (51)	1.23	660	685	1.03	
跡見学園女子大学 文学部 現代文化表現学科 (平成22年度開設)	120 (35)	247 (43)	226 (43)	126 (43)	1.05	420	479	1.14		120 (30)	337 (50)	240 (49)	140 (48)	1.16	450	486	1.08	
跡見学園女子大学 文学部 コミュニケーション文化学科 (平成18年度開設)	110 (35)	272 (33)	249 (33)	108 (33)	0.98	460	437	0.95		110 (30)	346 (32)	281 (32)	129 (32)	1.17	450	448	0.99	
跡見学園女子大学 文学部 臨床心理学科 (平成14年度開設)	120 (35)	328 (43)	290 (43)	135 (43)	1.12	480	508	1.05		120 (30)	395 (45)	306 (44)	146 (44)	1.21	480	512	1.06	
跡見学園女子大学 マネジメント学部 マネジメント学科 (平成14年度開設)	180 (55)	459 (78)	429 (78)	193 (78)	1.07	780	881	1.12		180 (50)	626 (67)	441 (67)	214 (67)	1.18	750	830	1.10	
跡見学園女子大学 マネジメント学部 観光マネジメント学科 (平成22年度開設)						180	230	1.27	平成27年度募集停止、 平成30年度廃止予定						90	115	1.27	平成27年度募集停止、 平成30年度廃止予定
跡見学園女子大学 マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 (平成18年度開設)	80 (20)	113 (27)	103 (27)	60 (27)	0.75	280	272	0.97		80 (15)	223 (33)	169 (33)	91 (33)	1.13	300	298	0.99	
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 (平成27年度開設)	120 (35)	408 (61)	345 (61)	159 (61)	1.32	240	307	1.27		120 (30)	451 (70)	292 (61)	166 (60)	1.38	360	466	1.29	
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 (平成27年度開設)	80 (20)	102 (22)	100 (22)	44 (21)	0.55	160	64	0.40		80 (15)	197 (17)	179 (17)	77 (17)	0.96	240	140	0.58	

設 置 校 研究科・学部・学科名 (開設年度)	平成28年度									平成29年度								
	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収定充足率	備 考	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現 員	収定充足率	備 考
跡見学園高等学校 全日制普通科 (昭和23年度開設)										300	253	253	253	0.84	900	804	0.89	中高一貫校 高等学校で外部募集なし。
跡見学園中学校 (昭和22年度開設)										300	804	373	165	0.55	900	657	0.73	

設置校 研究科・学部・学科名 (開設年度)	平成30年度									令和元年度									平均入学定員充足率
	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	
跡見学園女子大学大学院 人文科学研究科 (平成17年度開設)	20 (8)	47 (7)	18 (4)	16 (4)	0.80	40	35	0.87		20 (8)	41 (9)	14 (4)	10 (4)	0.50	40	26	0.65		0.65
跡見学園女子大学大学院 マネジメント研究科 (平成18年度開設)	10 (4)	1 [1]	1 [1]	1 [1]	0.10	20	2	0.10		10 (4)	10 [10]	3 [3]	2 [2]	0.20	20	3	0.15		0.15
跡見学園女子大学大学 文学部 人文学科 (平成14年度開設)	160 (40)	775 (50)	471 (48)	189 (48)	1.18	640	675	1.05		160 (38)	1031 (45)	437 (44)	196 (44)	1.22	640	695	1.08		1.12
跡見学園女子大学 文学部 現代文化表現学科 (平成22年度開設)	120 (30)	465 (48)	264 (45)	141 (45)	1.17	480	522	1.08		120 (28)	682 (64)	274 (59)	152 (59)	1.26	480	545	1.13		1.16
跡見学園女子大学 文学部 コミュニケーション文化学科 (平成18年度開設)	110 (30)	502 (37)	273 (34)	136 (34)	1.23	440	485	1.10		110 (28)	565 (28)	289 (27)	134 (26)	1.21	440	489	1.11		1.14
跡見学園女子大学 文学部 臨床心理学科 (平成14年度開設)						360	388	1.07	平成30年度募集停止、 平成33(令和3)年度 廃止予定						240	254	1.05	平成30年度募集停止、 令和3年度廃止予定	1.16
跡見学園女子大学 マネジメント学部 マネジメント学科 (平成14年度開設)	180 (50)	840 (64)	447 (58)	210 (57)	1.16	720	785	1.09		180 (48)	968 (68)	498 (68)	252 (67)	1.40	720	845	1.17		1.20
跡見学園女子大学 マネジメント学部 観光マネジメント学科 (平成22年度開設)							8		平成27年度募集停止、 平成31(令和元)年度 廃止予定							3		平成27年度募集停止、 令和2年度廃止予定	
跡見学園女子大学 マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 (平成18年度開設)	80 (15)	306 (37)	179 (36)	95 (36)	1.18	320	335	1.04		80 (13)	372 (28)	189 (27)	96 (27)	1.20	320	329	1.02		1.06
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 観光デザイン学科 (平成27年度開設)	120 (30)	560 (67)	271 (62)	142 (62)	1.18	480	594	1.23		120 (28)	806 (58)	266 (58)	146 (57)	1.21	480	602	1.25		1.27
跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 コミュニティデザイン学科 (平成27年度開設)	80 (15)	342 (10)	262 (9)	88 (9)	1.10	320	224	0.70		80 (13)	419 (13)	255 (13)	116 (13)	1.45	320	314	0.98		1.01

設置校 研究科・学部・学科名 (開設年度)	平成30年度									令和元年度									平均入学定員充足率
	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	
跡見学園女子大学 心理学部 臨床心理学科 (平成30年度開設)	120 (30)	436 (63)	248 (55)	142 (55)	1.18	120	142	1.18		120 (28)	854 (57)	324 (55)	154 (55)	1.28	240	293	1.22		1.23
設置校 研究科・学部・学科名 (開設年度)	平成30年度									令和元年度									平均入学定員充足率
入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考	入学定員	志願者数	合格者数	入学者数	入定充足率	収容定員	現員	収定充足率	備考		
跡見学園高等学校 全日制普通科 (昭和23年度開設)	300	232	232	232	0.77	900	759	0.84	中高一貫校 高等学校で外部募集なし。	300	227	227	227	0.75	900	701	0.77	中高一貫校 高等学校で外部募集なし。	0.78
跡見学園中学校 (昭和22年度開設)	300	999	465	183	0.61	900	591	0.65		300	1117	514	243	0.81	900	580	0.64		0.65

E-1 (別紙) 学生確保の取組状況

【該当なし】

該当学部 ○○学部（短大の場合は学科）

※ 学生確保についての具体的な取組状況及びその効果、定員充足に向けた見通しを記載してください。